
TOKYO FM のデジタルラジオ 「ノジマ」による初の1社冠提供レギュラー番組がスタート

TOKYO FMでは、2007年6月1日(金)より、社団法人デジタルラジオ推進協会(以下DRP)の『実用化試験放送』(注1)における3セグメントデジタルラジオで、初の1社冠提供によるレギュラー番組をスタートさせます。

初のレギュラー冠提供スポンサーとなるのは、家電量販店の「ノジマ」。

着うたフルやCD・DVDを、ノジマグループのコーマース・サイトで即時購入可能な、放送と通信が連携した番組を放送いたします。

今回、冠提供としては初のレギュラー冠提供スポンサーが付いた番組は、TOKYO FMデジタルラジオ702ch「ハイクオリティ チャンネル」で放送中の『MUSIC WATCH』。この番組では、最新のミュージックシーンをいち早くお届けするのはもちろん、映像と共に洋楽に触れた世代(30代~40代)にとってのリアルタイムヒットまでをカバーし、動画(ビデオ・クリップなど)と共にお届けしています。7月からは、J-POPからオススメのビデオ・クリップを紹介する新コーナーも加え、より幅広く音楽ファンを捉えていく予定です。

1時間の番組中、CMは一切放送せず、ノジマグループのコンテンツ提供サイト「ハートフル・ミュージック」(着うたフル®などの購入が可能)と、CD販売店「WAVE」(CD、DVDなどの購入が可能)にリンクしたバナーをデータ放送で表示し、リスナーが番組中で紹介した楽曲の着うたフル®やCDなどがその場で購入できるよう、誘導いたします。

従ってこの『MUSIC WATCH』は、リスナーにとっては、CMで中断されることなく音楽とパーソナリティのトークを楽しみ、その場でコンテンツを購入できるという、デジタルラジオならではの新しい番組形態であると同時に、スポンサーにとっては、放送から自社コーマースサイトに誘導する、新しい広告手法を用いた番組となります。

注1) デジタルラジオの実用化試験放送とは

CD並の高音質に加え、放送波の一斉同報性を利用する大容量データ放送が可能な音声放送で、2003年10月より、DRPが東京地区・大阪地区で実用化試験放送を開始。東京地区での出力は、弱電界エリアの受信改善調査等のため800ワットから2.4キロワットに増力した。

実用化試験放送とは、実用に移すために試験的に開設する放送局のことで、CM挿入など実用化に向けた商用サービスが可能。

注2) デジタルラジオの受信端末

携帯電話搭載型の受信機としてauのW44S、W51T、W52T、AQUOSケータイW51SH、W54T(夏モデル・近日発売)、W52H(夏モデル・近日発売)や、USB型があるほか、固定電話内蔵型、PC内蔵型、カーナビ搭載型などが、今後続々発売される予定。

※TOKYO FMデジタルラジオの番組では、これまでスポットCM、冠スポンサーが付いた単発番組の放送は行なってきましたが、冠スポンサー付のレギュラー番組は、この「MUSIC WATCH」が初となります。

「ノジマ」が冠提供する番組『Nojima presents MUSIC WATCH』の概要

- ◇ 放送チャンネル：TOKYO FMデジタルラジオ702ch “ハイクオリティ チャンネル”（音楽を愛するDJたちが、良質な音楽だけを厳選してお届けしているチャンネル）
- ◇ 放送日時：毎週月曜日～金曜日 14:00-15:00(初回生放送)、同日18:00-19:00、21:00-22:00、25:00-26:00、翌日8:00-9:00（以上リピート）
- ◇ パーソナリティ：パトリック・ユウ（月・火）／中村真理（水・木）／赤坂泰彦（金）

番組から誘導する「ノジマ」のホームページ

- ◇ ハートフル・ミュージック（ノジマグループのコンテンツ・プロバイダ「インターデコ」が運営する音楽サイト）
<http://www.marugoto-music.jp/>（携帯からアクセス）
着うたフル®など、携帯向けコンテンツの購入（ダウンロード）
- ◇ WAVE（ノジマグループの大型CDショップ“WAVE”のホームページ）
<http://www.waveweb.co.jp/>
CD、DVDなど、パッケージソフトの購入

※「着うたフル®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。